

# 議会だより おかがき

No.96 9月定例会 平成25年10月25日発行

平成24年度 歳入歳出決算認定について ● 2～3

町政を問う ● 8～11

一般質問



## 平成24年度 一般会計・特別会計・公営企業会計決算



第3回定例会は9月6日から9月25日までの20日間の日程で開催され、平成24年度一般会計決算認定を含む議案12件、発議1件、諮問1件などについて慎重審議し議決しました。

- 議案第53号 岡垣町固定資産評価審査委員会委員の選任について
- 議案第54号 専決処分の承認を求めることについて  
平成25年度 岡垣町一般会計補正予算(第2号)
- 議案第55号 平成25年度 岡垣町一般会計補正予算(第3号)
- 議案第56号 平成24年度 岡垣町一般会計歳入歳出決算認定について
- 議案第57号 平成24年度 岡垣町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について
- 議案第58号 平成24年度 岡垣町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について
- 議案第59号 平成24年度 岡垣町住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算認定について
- 議案第60号 平成24年度 岡垣町水道事業会計利益の処分及び決算認定について
- 議案第61号 平成24年度 岡垣町下水道事業会計決算認定について
- 議案第62号 土地改良事業による字の区域の変更について
- 議案第63号 平成25年度 海老津白谷線道路改良工事(その1)請負契約について
- 議案第64号 上畑・海老津線道路災害復旧工事請負契約について
- 発議第2号 国道3号の早期整備に関する意見書
- 諮問第1号 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて
- 報告第5号 平成24年度決算に基づく健全化判断比率等の報告について
- 報告第6号 平成24年度 公益財団法人岡垣サンリーアイ文化スポーツ振興財団決算報告について
- 報告第7号 和解及び損害賠償の額の決定に係る専決処分の報告について

### 平成24年度 岡垣町各会計別決算概要

(単位：円)

区分		収入額	支出額	差引額	
一般会計		9,383,421,805	8,999,969,639	383,452,166	
特別会計	国民健康保険事業	3,843,954,678	3,871,627,512	△27,672,834	
	後期高齢者医療	504,551,641	494,312,065	10,239,576	
	住宅新築資金等貸付事業	2,645,748	773,736	1,872,012	
企業会計	水道事業	収益的収支	474,328,824	468,048,516	6,280,308
		資本的収支	127,284,272	319,329,525	-
	下水道事業	収益的収支	750,329,709	699,761,089	50,568,620
		資本的収支	620,491,000	976,479,132	-

※企業会計は、税抜き金額です。資本的収支の不足額は、公営企業に留保している資金で補っています。

### 審査意見書より(抜粋)

今後も地方債現在高が増加することが予想され、安定した財政運営を行うためには、町税をはじめとする自主財源の確保をより一層図るとともに、経常的経費のさらなる圧縮を進める必要がある。

このような状況の中、「事務事業見直し・行政組織改編実行計画」や外部評価に基づき、今後実施予定の保育所民間移譲や情報プラザ用途見直し等公共施設管理運営の見直しを進めることにより、経常経費の削減が期待される。その他、庁舎横の宅地造成工事等の開発が進められることで、自主財源の増が期待される。(中略) 中長期的な視野に立ち、経済性・効率性に配慮し効果的な事業の遂行に留意され、より一層健全な財政運営に努力されたい。

## ■決算議会審議状況（連合審査会）

### 議員からの主な質疑内容

#### ○総括

- ・輝きと自然の恵みを生かしたまちづくり
- ・自主財源の確保
- ・民間による宅地開発
- ・平成25年度に繰り越した事業の進捗
- ・本決算から平成26年度予算編成の考え方
- ・審査意見書の中から

#### ○総務

- ・税収について  
(課税所得・税制改正の影響・収納状況)
- ・納税への周知
- ・収納の取り組み
- ・防犯灯補助金（LED化推進）
- ・初代村長の銅像修繕、管理
- ・法定外公共物の登記

#### ○子育て・健康づくり

- ・国民健康保険事業決算の赤字財政
- ・健康づくりの取り組み
- ・子ども子育て支援事業計画
- ・海老津学童保育
- ・東部保育所民間移譲
- ・特定健診
- ・母子健康支援事業

#### ○教育

- ・特別支援学級のあり方
- ・私立幼稚園就園奨励金
- ・小中学校および他の公共施設の耐震化
- ・校庭芝生化モデル事業

#### ○農林水産

- ・農業水利施設事業の進捗
- ・ほ場整備土地改良事業による字の変更
- ・有害鳥獣駆除事業
- ・荒廃森林再生事業
- ・漁業振興
- ・三里松原の松枯れ対応

#### ○商工

- ・企業誘致事業の情報発信と情報収集、パンフレットの配布、周知のあり方
- ・プレミアム商品券補助金
- ・えびつかぐや灯籠まつり

#### ○まちづくり・インフラ

- ・海老津・吉木線の歩道整備
- ・都市公園整備事業
- ・JR海老津駅南側道路等整備事業
- ・三里松原の里道と保全の考え方
- ・上下水道未整備地区の整備時期
- ・コミュニティバスの運営

## ■全員協議会の議題

- ①岡垣町立東部保育所の移譲先事業者の決定
- ②芦屋町・岡垣町海岸保全対策協議会の要望書提出について
- ③老人クラブ補助金について



三里松原海岸侵食



東部保育所



吉木小芝生化モデル事業

発議第2号

国道3号の早期整備に

関する意見書

全員賛成可決

国道3号岡垣バイパスの  
早期4車線化を!!

II 要望項目 II

1. 国道3号の北九州市・福岡市間で唯一の2車線区間となつている岡垣バイパスにおいて、ボトルネック現象が発生しないよう4車線化の早期完成に向けた取り組みを行うこと。

2. 現在ある野間ランプは、町道から国道3号岡垣バイパスへの福岡方面(上り・下り)しか設置されておらず、円滑な交通の流れを確保するためにも野間ランプを改良し、北九州方面(上り・下り)を設置すること。

II 要望内容 II

一般国道3号は、私たち岡垣町民が日常生活を行つていく上で、なくてはならない道路であり、北九州市を起点とし、福岡市、久留米市、熊本市を經由して、鹿児島市に至る重要な幹線道路である。福

岡県内では、政令市である北九州市と福岡市とを結び、社会、経済、生活を支える大動脈として極めて重要な役割を担っており、私たち岡垣町民にとつても、通勤、買い物等の日常生活に深い関わりを持つ道路である。

ここ数十年來、北九州市・福岡市間の国道3号周辺では、宅地開発に伴う人口の増加や郊外型大型店舗の進出による物流の活発化により年々交通量が増大してきており、それに伴い発生する交通渋滞に対処するため、順次4車線化への道路改良が行われてきた。しかしながら、岡垣バイ

パスについては山田ランプから城山峠区間に関しては未だ2車線のままで、北九州市・福岡市間で唯一4車線化が完成していない。

このような状況のもと、岡垣バイパス上で一旦事故等が

発生すると大渋滞を引き起こすとともに、迂回路となる町道(旧国道3号)にも渋滞が波及し、バスの定時運行や緊急車両の通行に支障を来すなど近隣の住民生活にも大きな影響を与えている。

また、事故や積雪により九州自動車道が通行止めとなつた際には、国道3号の上下線とも岡垣バイパスを中心に沿線市町に至るまで大規模な交通渋滞が発生している。本年7月5日には、町道(前記町道)が土砂災害により通行止めとなつたため、迂回路となつた岡垣バイパス下り線が大渋滞した経緯もある。

よつて、岡垣町民の日常生活に密接な関わりを持つ岡垣バイパスの早期改良により、交通混雑の著しい福岡県北部地域の交通の円滑化を図ることを強く要望する。

II 提出先 II

- 衆議院議長
- 参議院議長
- 内閣総理大臣
- 総務大臣
- 財務大臣
- 国土交通大臣

未完成の国道3号岡垣バイパス



野 間



上 畑

# 議決の状況について

議員の賛成○・反対●・除斥 除・退席 退・欠席 欠

内 容	採決日	議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
		結果	横山 貴子	中村 好伸	広渡 輝男	平山 弘	神崎 宣昭	小野 元次	曾宮 良壽	西 美千代	太田 強	下川路 勲	安部 弘彦	欠員
岡垣町固定資産評価審査委員会委員の選任について	9/6	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	9/6	適任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
専決処分の承認を求めることについて —平成 25 年度 岡垣町一般会計補正予算（第 2 号）—	9/6	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
平成 25 年度 岡垣町一般会計補正予算（第 3 号）	9/25	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
平成 24 年度 岡垣町一般会計歳入歳出決算認定について	9/25	賛成多数 認定	○	○	●	●	○	○	○	●	○	●	○	—
平成 24 年度 岡垣町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	9/25	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
平成 24 年度 岡垣町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	9/25	賛成多数 認定	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	—
平成 24 年度 岡垣町住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算認定について	9/25	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
平成 24 年度 岡垣町水道事業会計利益の処分及び決算認定について	9/25	可決及び 認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
平成 24 年度 岡垣町下水道事業会計決算認定について	9/25	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
土地改良事業による字の区域の変更について	9/25	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
平成 25 年度 海老津白谷線道路改良工事（その 1） 請負契約について	9/25	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
上畑・海老津線道路災害復旧工事請負契約について	9/25	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
国道 3 号の早期整備に関する意見書	9/25	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—



海老津駅南側開発工事



初代村長の銅像



上畑・海老津線の災害現場

# 平成24年度 岡垣町一般会計 歳入歳出決算認定について

## 反対

広渡 輝男 議員

平成24年度一般会計決算は、福祉、教育、防災など予算が執行され評価するが、JR海老津駅南側道路等整備事業計画には、海老津駅の乗降に直接利用できない地下自由通路が計画され、8億円の事業費となっている。地下自由通路の費用対効果には大きな疑問を抱き、一般会計予算並びに関連する補正予算に対しても計画の大幅な見直しを求め一貫して反対してきた。

また、町民5,300人の「JR海老津駅南側道路等整備事業の一部凍結並びに縮小見直しを求める陳情」に対し、民意を全くくみ取ることもなく事業を推進している。以上から決算認定には反対である。

西 美千代 議員

平成24年度一般会計予算では海老津・白谷線道路に関しては、緊急車両等の通行が必須とのことで賛成した。しかし、自由通路は閉鎖された空間であり、交番を移設しても防犯上の不安があることから、慎重に取り組んで欲しいとの付帯意見をつけた。

その後、3月議会では補正予算で、海老津・白谷線道路新設工事JR委託料、自由通路新設工事JR委託料が約7,700万円計上された。

また、JRとの基本協定書の締結についても提案され、そのいづれにも反対したことから、平成24年度一般会計歳入歳出決算の認定はすべきでないとし反対する。

下川路 勲 議員

「アベノミクス」三本の矢による大胆な金融緩和や財政出動、公共事業への大幅な予算増額等で、政府は5兆円規模の経済対策の方針を打ち出している。また、今後ますます進むであろう高齢化対策にも予算が必要となる。これらを鑑みると、本町の財源の一つである国の補助金のカットも憂慮される。そもそも長引く不況で財政の見直しが必要な今、陳情にあるJR海老津駅南側開発関連の地下自由通路の規模縮小、見直しの町民の意見もある。私は、将来的展望並びに費用対効果、安心・安全の町づくりの観点から、また民意を踏まえて、認定に反対する。

平山 弘 議員

町民の所得は減少するなど景気低迷の中で、町民税は前年比約3,800万円も増えた。年少扶養控除の廃止や、特定扶養控除の上乗せ分の廃止や住宅ローン控除の縮小などで、課税対象所得が増えたからである。

町民の暮らしが、大変厳しい状況になっている実態を、町長はしっかりとつかんで町政運営をしていくべきだ。

子ども医療費補助制度の拡充は評価する。なお一層の拡充を求める。

東部保育所の民間移譲や駅南側道路等整備事業は問題である。危惧する住民の声は大きいものがあり決算認定に反対する。

# 賛成

## 太田 強 議員

自主財源が前年より1.3%上昇し、44.2%、交付税などの依存財源が55.8%。依存財源により収支が左右される状況のなか、実質収支3億4,814万円の黒字決算で、その中から1億円の基金繰入れという決算である。今年の決算を一言で表すならば「次世代へ引き継ぐ土台作り決算」と町長は言われた。

## 横山 貴子 議員

自主財源が前年より1.3%上昇し、44.2%、交付税などの依存財源が55.8%。依存財源により収支が左右される状況のなか、実質収支3億4,814万円の黒字決算で、その中から1億円の基金繰入れという決算である。今年の決算を一言で表すならば「次世代へ引き継ぐ土台作り決算」と町長は言われた。

## 安部 弘彦 議員

町長は、連合審査会審査の中で、今回の決算を一言で言うなら「次世代へ引き継ぐ土台作り決算」と言われた。まさにそのとおりだと思う。

サステイナブル(持続可能)な岡垣町であるため、また町勢発展のためには、社会インフラの整備、特に道路、上下水道、エネルギー、情報などのインフラが整っている事が、私は、不可欠と考えている。一企業人として見ても、その方針が決算にあらわれている。

## 中村 好伸 議員

今後の発展に向けたさらなる施策に期待して、決算認定に賛成する。

「今やらなければならぬこと」とは、確実に実施されており、評価できる。

町政を、次世代へよいかたちでつないでいくためにも、実施事業・成果等を含め、岡垣町について、町内外へ、もっとPRし、交流人口・定住人口の増加を、より促進していくことを求め、決算認定に賛成する。

## 小野 元次 議員

「輝き・安全安心・心の豊かさ」の重要な政策である「高齢者福祉」では、小地域福祉ネットワークの運営、地域包括支援センターを設置等、高齢者福祉・介護予防サービスや成年後見制度利用支援等の事業で安心して暮らせる環境づくりがされている。

また、「子育て・教育」では、保育料の補助支援、保育施設整備と定員拡大で待機児童の解消を行い、学校施設の耐震化補強工事、校庭芝生化モデル事業、副読本「おかがきナビ」の発刊等で、子ども達が

心豊かに学ぶ環境づくりが行われている。

財政状況を十分に把握した運営で評価ができる。

## 神崎 宣昭 議員

第5次総合計画の基本理念を基にした3つの主要な施策の成果を評価する。

1. 環境面からみた長期ビジョンの策定。農業振興では、就農サポーターなどの新規就農支援等。

2. 発展するまちをめざす定住人口増加対策では、駅南側地区の道路整備、空き家バンク制度の構築。福祉・健康づくり対策では、各種がん検診、介護予防事業、障害福祉などの施策等。

3. 児童福祉では、子ども医療の支援、小中学校耐震化事業の完了、校庭芝生化事業の実施等。

第5次総合計画に沿って、町長以下全職員が一体となつて、町づくりに取り組まれることを要望し賛成する。

## 太田

### 駅南側に通じる幹線道路整備を 早急に進めてはどうか

## 町長

### 県に引き続き働きかけて進めていきたい



太田 強 議員

**太田** 7月18日に発生したJR九州のシステム障害では、白谷踏切が数時間にわたり遮断機がおり通行できなくなりました。車は大渋滞で、身動きが取れず混乱しましたが、その状況をどう考えますか。

また、海老津駅南側道路・広場の完成に合わせ、より利便性、効果を得るためには、これにつながる幹線道路として、「都市計画道路海老津・源十郎線」の整備を進めるべきではないですか。

**町長** システム障害が発生した当日は、通勤・通学ラッシュと重なり、約七万九千人に影響を及ぼしたと報道されました。岡垣町においても、駅利

用者に多大な影響を与え、また、踏切内には貨物列車が停車し、遮断機は約二時間程おりましたままで、大変な混乱であったと聞いています。駅南側の住民からも一日も早い整備を要望する声が届いており、改めて、駅南側道路・広場等の完成を急ぎたいと考えています。



海老津駅白谷踏切

路網の整備により、利便性の向上を図るためにも早期着手を含めて、事業実施要望を積極的に進めていきます。

**太田** 国道3号岡垣バイパスの4車線化に向け事業促進を国に働きかけてはどうか。

## 下川路

### 校区コミュニティの活動内容を問う

## 町長

### 校区の実情に応じて主体的に 取り組まれている



下川路 勲 議員

**下川路** 校区コミュニティの活動内容と、運営経費の算定方法は。

**町長** 各自治区では、対応が難しい課題や校区単位で取り組んだほうがより効果的と考えられる防犯・防災、環境、健康・福祉の3つの分野について活動されています。運営経費は、地域づくり交付金として、部会運営経費、事業運営経費、

**町長** 積極的に働きかけていくつもりです。併せて議会や町民の皆様方も、一緒に働きかけていただくことが、早期着工につながるのではないかと考えています。

人口に応じた調整財源など3つで構成されており、各校区コミュニティの活動計画に基づいて支給しています。

**下川路** 活動内容にバラつきがあるという意見もあるようですが。

**町長** 各地域の特性があり、校区の実情に合った取り組みをしていただいています。大事なことは地域でよく話し合うことだと思います。

**下川路** 交付額に差があることについて不満のある役員もいると聞きましたが。

**町長** 毎年校区ごとにヒアリングを実施し、説明をしています。



戸切小学校

ます。

**下川路** 若い人を巻き込む工夫が必要ではないですか。

**町長** 活動の周知や人材育成など、若い世代にも参加してもらおう今後も努めていきます。

**下川路** 自治公民館はすべての自治区にあるのですか。ない自治区はどれくらいありますか。

**町長** 町内54区のうち6区に自治公民館がありません。

**下川路** 自治公民館は地域の集いの場になりますか、ない自治区はどういう事情があるのですか。

**町長** 区の事情と、公立の公民館があるところはそちらを利用しているなどがあります。



横山

学校教育環境整備は  
スピードを持って実施を

町長

緊急性、重要性等総合的に  
判断し推進する



横山 貴子 議員

学校の床改修工事とあわせて取りつけを行っています。他の体育館についても、継続的にLED化を図って行きます。

横山 JR海老津駅南側道路等整備事業とあわせて学校教育施設環境整備も行うことは、定住化・定住人口の増、自主財源の確保に向け必要であると考えます。今後の学校施設のトイレの整備、LED化の推進について伺います。

町長 現在、教育委員会では、校舎の多目的トイレの整備検討が進んでいません。体育館についても、また現状の洋式トイレのあり方についても、検討するよう指示を出しています。LED化については、現在、戸切小



ミストファン

横山 今年の夏は記録的な猛暑が続きました。来年以降もこの猛暑は続くと思われるため、教育環境の整備として、暑さ・熱中症対策は急務です。町長の見解を伺います。

町長 厳しい暑さの中で、学習環境をどう守っていくかは大きな課題と認識しています。現在、太陽光発電システムとあわせてエアコンの設置を研究しています。

横山 屋外での授業・クラブ活動の際の熱中症対策として、ミストファンの導入の考えはありませんか。

町長 外で使用でき、熱中症対策に非常に有効なものとは思っています。今後、現物を見て調

広渡

町民の生活に欠くことのできないライフライン、  
上下水道の更なる充実を求める

町長

町民の生命と生活を守る重要なライフラインの  
確保と効率的な運営に努める



広渡 輝男 議員

査・検討させていただきます。

○他に

・高齢者の健康づくりに向けた取り組み状況と今後の方向性について  
・介護ボランティアポイントについて質問しました。

また、給水区域内の未給水地区の解消については、経営状況を勘案しながら、解消へ向けて取り組みます。

広渡 下水道処理区域外と下水道処理区域内でありながら、地域の特殊性などから現在水洗化できていない住民は4,450人となっています。普及率の拡大と水洗化率の促進、小型浄化槽の普及についてお尋ねします。

町長 下水道普及率は、92%となっています。適宜下水道事業計画区域の拡大を図りつつ、下水道処理区域外については、合併浄化槽の設置を促

町長 給水区域の拡大については、平成26年度の水道事業の認可変更において検討します。

広渡 上水道の未給水区域である湯川地区、上高倉地区、上畑地区と給水区域内の未給水世帯を合わせると、未給水人口は3,377人となっています。行政サービスの公平性から、未給水区域の解消についてお尋ねします。



おいしい水の拠点

進し生活環境の改善に取り組みます。

広渡 行政の補完的な業務を行う外郭団体等の自立を支援する財政支援制度とチェック・補完機能や、町長の予算の執行に関する調査権の行使状況と、監査委員に対する監査要求についてお尋ねします。

町長 平成25年度予算では、財政支援を目的とした補助金及び交付金は40件、1億1千200万円となっています。協働のまちづくりを一層進めるとともに、公益性や公平性の視点から補助金に係る予算執行の適正化を図るため、補助金交付規則に沿って確認を行い、継続して精査していきます。

西

## ペットのフン放置に罰則規定を

町長

## 住民の啓発等を継続していく



西 美千代 議員

**西** 家庭から出される剪定枝は、ごみステーションに出すと燃えるごみとして処理されています。剪定枝の再資源化を目指すためには、資源物回収を検討し、あわせて遠賀・中間リレーセンターに自己搬入すると資源物としてリサイクルできることも啓発してはどうですか。

**町長** 現在自治区や子ども会などが主体的に資源物回収をされていますが、回収組織の消滅などにより現行の資源物回収を維持していくことも難しくなっており、剪定枝を資源回収することは、地域や団体に大きな作業負担をおかけするため困難な状況です。リ

レーセンターへの自己搬入については広報、ホームページでお知らせします。

**西** 使用済み食用油の回収に、より多くの方に参加してもらえよう商業施設などに回収ボックスの増設をしてください。

**町長** 現在、3公民館で回収しています。回収ボックスの増設については、回収業者や商業施設との協議が必要ですが、検討していきます。

**西** 犬のフンの放置やビ



飼い主はマナーを守って

ン・カンのポイ捨てに対し、町民からの苦情が絶えない状況です。岡垣町の環境美化に関する条例には、ペットのフンの放置に関する条文がないため、条文を整備したうえで、罰則規定を設けてはどうですか。

**町長** 犬のフン害やビン・カ

平山

## 消費税増税で町はどんな影響を受けるか

町長

## 地方消費税交付金が増額されるが、支払う消費税も増える



平山 弘 議員

**平山** 「税と社会保障の一体改革」は消費税を増税し、社会保障は全面切り下げという改悪です。

消費税増税で、町の行財政はどんな影響を受けますか。

**町長** 歳入では、地方消費税交付金が増額されます。地方交付税の原資は増えま

ンのポイ捨てについては、条例で罰則規定を設けると住民が住民を告発することになります。そうではなく、協力してまちづくりをとという考え方の中で、今後も継続して住民への啓発等を続けながら、地域の取り組みを支援していきます。

すが、地方へ配分される地方交付税が増えるかは不透明です。

**平山** 歳出では、物件費、維持補修費、投資的経費など消費税が課税される経費が増加するとともに、社会保障改革に伴う歳出増加も考えられます。

**町長** 町が支払う消費税は増税でどうなりますか。

**町長** 8%と仮定して、一般会計で約7,400万円増加するのではないかと考えられます。



多目的トイレ

**平山** 猛暑や厳しい寒さが予測される中、教室のエアコン設置についてどのように考えますか。

**町長** 太陽光発電システムとあわせてエアコンの設置を研究しています。

大きな経費を伴うので、緊急性や重要性等を判断しながら今後、総合的に検討していきます。

**平山** 福祉施設、社会教育施設等のトイレに、洗浄便座を整備してはどうですか。

**町長** 現在も洗浄便座の設置に取り組んでいます。

利用状況や費用面を考慮し、順次整備を進めていきたいと考えています。

## 中村

### 定住化促進の強化を

## 町長

移動時期のピークに合わせて実施を検討する



中村 好伸 議員

実施を検討しています。

**中村** 町のPRや情報発信も重要と考えますが。

**町長** 組織改編実行計画の一部見直しや新しい情報伝達ツールであるSNS（ソーシャルネットワーキングサービス）の活用なども模索し、広報広聴機能の強化をはかります。

**中村** 町のPRや情報発信については、自治体間・民間との連携など広域的な視点に立って実行していかねければならないと考えますが。

**町長** 他自治体や民間との連

ぎますか。

**町長** 庁内で検討した定住促進推進計画（案）をさらに検証し、早期に着手すべき事業は、来年3月から4月の移動時期のピークに合わせて



びわりんといっしょに

携のため、町のPRを含めた積極的な情報発信と対外協議等を重ね、町の魅力を広く発信していきます。

**中村** マスコミを含めた対外

## 小野

国民健康保険税の資産割課税の廃止について検討を

## 町長

今後、国保の県単位化に伴う算定方式の統一を含め動向を注視する



小野 元次 議員

議決定されました。国保の県単位化も具体的に審議されるので、その動向を把握しながら、今後も適正な保険給付の取り組みと、国保税の徴収率向上による財源確保に努めます。

**小野** 町の国民健康保険（国保）事業は、平成24年度の実質収支で、2,767万円の赤字決算となりました。保険給付費が急増する国保事業の今後の運営について、伺います。

**町長** 高齢者の入院医療費など給付費の増加と国保税収が減少したことが、6年ぶりの赤字収支の原因です。国では社会保障制度改革を進める方向性や実施時期が閣

的窓口を一本化して、外からのアプローチをしやすくしてはどうですか。

**町長** 広報広聴機能の強化をはかりながら検討を進めます。

**小野** 国保税での資産割課税については、福岡県内の60自治体のうち、福岡・北九州・久留米市の大都市をはじめ、周辺の宗像・福津・直方・中間市、遠賀・水巻・鞍手町等を含め県下34市町村が廃止しています。積極的に定住政策を推進する岡垣町は、資産割課税の廃止を検討する時期ではないですか。

**町長** 町の国保税の賦課方式



準備体操 1・2・3・4

は、所得割額・資産割額・均等割額・平等割額の四方式を採用しています。資産割課税を見直し、三方式に変更する市町村があることは承知しています。平成22年12月に福岡県が策定した「福岡県市町村国保広域化等支援方針」では、市町村国保ごとに異なる保険算定方式を、県単位の標準的な方式に改めること等が課題にされています。今後、国の国保の県単位化にあたっては、算定方式の統一化を含め様々な検討が行われるものと思われるので、その動向を注視したいと考えます。

# 委員会活動レポート

## 総務産業常任委員会

○町道上畑・海老津線の崖崩落現場を視察  
○スマートコミュニティ視察

### 町道上畑・海老津線

去る7月はじめの大雨に起因する、上畑地内町道の崖崩落・交通遮断現場を7月12日報告説明を受けた後、現地視察調査を行いました。

この9月定例会で復旧工事の予算が補正され、また追加議案として工事契約が可決されました。完全復旧は3月末のことです。



崩落現場

### 八幡東区東田再開発

(スマートコミュニティ)

東田再開発はスペースワールドに始まり、近時、経産省のモデル事業として「環境」を基本に、地域の情報インフラを活用しながら、低炭素社会実現に向けて、地域での多面的な再生可能エネルギーの活用を目指したモデルとして未来の都市像を志向したものでした。



環境ミュージアム

## 文教厚生常任委員会

○社会教育施設、社会福祉施設を視察

文教厚生常任委員会は、6月に東部・西部・中央公民館や町民体育館・武道館などの社会教育施設を、また、7月には若潮荘・乳垂荘などの社会福祉施設を視察しました。

コンクリート建築物は耐用年数が約50年といわれていますが、社会教育施設の多くは、災害時の避難所となっていますので、耐震化診断を実施するようになっていきます。

福祉の向上と安全・安心の施設整備を目指します。



町民武道館



水素ステーション



町民体育館

# 議会の動き

6月定例議会終了後の本会議・委員会・協議会等についてお知らせします。

日時	委員会等	議 題
6月24日	文教厚生	閉会中の継続調査(社会教育施設視察)
6月24日	議会運営	臨時議会の運営
6月28日	議会広報	議会だより編集
6月28日	総務産業	閉会中の継続調査
7月2日	議会広報	議会だより編集
7月3日	議会運営	第3回臨時会
7月9日	議会運営	条例制定請求代表者の意見陳述について
7月9日	本会議	上程
7月9日	議会広報	議会だより(臨時号)編集
7月11日	本会議	意見陳述(条例制定請求)
7月11日	連合審査会	付託案件審査
7月11日	本会議	議決
7月11日	全員協議会	銅像の件 報告(執行部から)
7月11日	議会広報	議会だより(臨時号)編集
7月12日	総務産業	閉会中の継続調査(災害現地視察)
7月16日	文教厚生	閉会中の継続調査(福祉施設視察)
7月16日	議会広報	議会だより(臨時号)編集
7月23日	総務産業	閉会中の継続調査
7月25日	議会広報	議会だより(臨時号)編集
7月31日	議会広報	議会だより(臨時号)編集
8月19日 ~21日	議会運営	視察研修
8月26日	議会運営	第3回定例会
9月3日	総務産業	閉会中の継続調査 (スマートコミュニティ視察)
9月6日	本会議	第3回定例会(初日)
9月6日	議会広報	議会だより編集
9月9日	本会議	一般質問(4名)
9月10日	本会議	一般質問(2名)
9月10日	議会運営	意見書案について
9月11日	本会議	一般質問(2名)
9月12日	総務産業	付託案件審査
9月13日	文教厚生	東部保育所の民間移譲他
9月17日	全員協議会	東部保育所の移譲先事業者の決定他
9月18日	連合審査会	付託案件審査
9月19日	連合審査会	付託案件審査
9月19日	議会運営	追加議案
9月20日	連合審査会	付託案件審査
9月25日	本会議	議決
9月25日	議会広報	議会だより編集

## 議会運営委員会

日時 平成25年8月19日~21日

視察先

岡山県鏡野町

徳島県勝浦町、北島町

視察の目的

- ・議会基本条例
- ・議会の通年会期制
- ・議会住民懇談会



北島町にて

「議会基本条例」では、議会の基本的運営や議員と町民にかかわる基本事項を定めたもので、他の市町のものも参考にまとめられました。

「議会の通年会期制」では、どこも始めたばかりで定例会と併用して行われていた。利点、欠点はこれらの課題で、まずは議員で話し合いながら進めているとのことでした。



勝浦町議会の皆さんと

# 岡垣町の

# ここはどこ？

当社は昔、浜妙見様と呼ばれ親しまれていた。明治15年に再建され、黒田長政が福岡城築城のとき城の鬼門にあたる当社に、鬼門鎮護の祈禱所として法印の胎藏院に祭禱を奉仕された。

境内には岡垣町指定文化財である、樹齢600年を越す大銀杏が堂々とそびえ立っている。

当社は寿命の神、農・漁業の神として古今遠近からの参拝者が絶えない。



94号の岡垣町のここはどここの答えは、成田山不動寺でした。

会議録を閲覧してみませんか

岡垣町議会  
会議録検索システム

- ◆ 会議録検索システムは、議会本会議記録を議会ホームページで検索閲覧できるシステムです。
- ◆ 会議録は議会事務局やサンリーアイで閲覧できます。(詳しくは議会事務局まで)

## 岡垣町の

## 8・9月の出来事



やっぱあ～岡垣、移動販売車出発式



社協納涼夏まつり



吉木小学校秋まつり



海老津小学校運動会

どうぞ  
傍聴席へ

次の定例会は

12月4日(水)  
開会の予定

### 編集後記

神崎 宣昭

2020年東京五輪、パラリンピック招致決定。日本中に明るい灯がともった瞬間だった。政府から招致委員までが一丸となって、取り組んだ成果である。オリンピックの強さは素晴らしい。7年後は、近いようで遠い。国際社会から注視される7年間でもあり、災害の多い近年の日本でも、安全・安心、快適を実現するには課題も多いだろう。日本らしい知恵を生むチャンスである。東京五輪と震災復興の同時進行を願う。オールジャパンが一丸となって五輪招致したように、オール岡垣で『住みたい・住み続けたい、みんなが輝く元気な町、岡垣』の実現に向かって、行政・議会・町民が一体となって頑張ろう。

### 発行責任者

議長 市津 広海

### 議会広報特別委員会

委員長 安部 弘彦

副委員長 神崎 宣昭

委員 横山 貴子

委員 小野 元次

委員 曾宮 良壽

委員 西美 千代